

全ては「自分事」としてのコンプライアンス研修

トップダウン型とボトムアップ型の研修を効果的に組み合わせ、古河二中教職員の当事者意識の涵養をねらいとする。

2025コンプライアンス研修計画

実施月	研修内容	担当職員
4月～5月	・4月に確認したい教職員の服務 ・体罰、飲酒運転、ハラスメント、金銭や個人情報の取扱、盗撮、性暴力、身だしなみ等 ※研修(コンプライアンスだよりを用いて(以下R6実績を元にR7も実施)) ・信頼される学校であるために ・今までの全てのOne IBARAKIから ・学校危機管理マニュアル(特に昨年度からの変更点について) ・盗撮の根絶と校内での注意 ・授業中のけがについて	校長 教頭 古河二中コンプライアンス推進委員
6月～8月	ボトムアップ 研修 ・「不適切な指導(体罰・暴言等)の撲滅について」 ・「個人情報の適切な管理について」 ※研修 ・体罰はいけません！だけでよいですか？ ・熱中症で人は死にます ・自殺防止(企図を含む)のために ・教室内外の視認性の確保について ・いけません！給食の持ち帰り(処分事例に学ぶ) ・飲食店での不適切行為をSNSにあげる行為について ・不審者侵入(休日も含めた)を防ぐために ・熱中症への対応(再研修) ・アンケート、セルフチェック	1学年 2学年 古河二中コンプライアンス推進委員
9月～11月	ボトムアップ 研修 ・「飲酒運転の撲滅に向けて」 ・「交通違反をしないための心得について」 ※研修(コンプライアンスだよりを用いて) ・いきなり不審者が入ってきたら(再研修) ・学校危機管理マニュアル(工夫・見直し・改善点) ・性的暴行(事例から学ぶ) ・いじめ重大事態(法改正・本校危機管理マニュアル) ・事例研修(清掃中のけが、給食の日程の報告)	3学年 1学年 古河二中コンプライアンス推進委員
12月～1月	ボトムアップ 研修 ・「ハラスメント行為の未然防止について」 ・「着服を起こさせない職場環境について」 ※研修(コンプライアンスだよりを用いて) ・事例研修(公金の取扱、鍵の管理) ・ガイダンス機能の充実について ・全教職員によるチェック体制の強化について ・事例研修(調査書の評定の誤記載) ・事例研修(消し忘れ、止め忘れ→賠償請求)	2学年 3学年 古河二中コンプライアンス推進委員
2月～3月	ボトムアップ 研修 ・「チーム学校で遵守するコンプライアンスについて」 ※研修(コンプライアンスだよりを用いて) ・ウェルビーイングな職場のために(効果的な声掛け) ・職員不在時の危機管理 ・年度末こそ「時を守り/場を清め/礼を尽くす」 ・自分事としての会計処理 ・物を大切に	教頭 古河二中コンプライアンス推進委員

※コンプライアンス推進委員が研修テーマに沿った資料を用意し、研修を主催する。